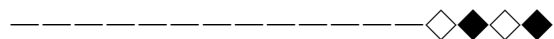


2025 年 12 月 10 日発行

JPCSA 通信 Vol.87



会員各位
一般社団法人日本ファームステイ協会
です。
いつも当協会の活動にご理解を頂き、
誠にありがとうございます。
農泊の最新情報をご案内致します。

◆2026 年に訪れるべき世界の旅行先
10 選、日本から 3 年連続選出

【農林水産省より】

◆「ディスカバー農山漁村（むら）
の宝」 第 12 回選定の結果公表

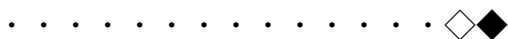
【国土交通省より】

◆新時代に地域力をつなぐ国土」を体現
する 10 団体を令和 7 年度「地域づく
り表彰」受賞団体に決定

◆FARM STAY Japan のご案内



2026 年に訪れるべき世界の旅行先 10
選、日本から 3 年連続選出



アメックスは「2026 年に訪れるべき
世界の旅行先 10 選」（「2026
Trending Destinations」）を発表

した。日本からは沖縄が選出され、これで 2023 年のニセコ・2024 年の日光に続いて 3 年連続での選出となった。

選出された地域の一覧は以下の通り

- インド ヒマラヤ山脈
- アイルランド キラーニー
- 米国 ラスベガス
- モロッコ マラケシュ
- スペイン マルベリャ
- 日本 沖縄
- パナマ パナマシティ
- コスタリカ パパガヨ半島
- 米国 サンファン山脈
- マルタ セント・ジュリアンズ

◆◆・・・・・・・・・・・・・・・・
「ディスカバー農山漁村（むら）
の宝」 第 12 回選定の結果公表
・・・・・・・・・・・・・・・・◆◆

農林水産省及び内閣官房は 11 月 18 日、「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」第 12 回選定において地域の活性化や所得向上の優良事例 30 地区を決定しました。

グランプリを受賞したのは北海道・函館市の一般社団法人 Local Revolution で、未利用低利用魚のマイワシの価値を高める「ハコダテアンチヨビプロジェクト」に取り組んでいる。

有識者懇談会委員のコメントとして「社会経済的・環境的課題に直面する漁業にとって、資源循環と付加価値創出を両立する持続可能なモデルとして重要であり、今後の販路拡大や他地域への展開、新たな食文化の創出が期待

できる。」等の意見があった。

詳細やその他の受賞者は以下 HP より

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousei/nousei/251118.html>

◆◆・・・・・・・・・・・・・・・・

新時代に地域力をつなぐ国土」を体現する 10 団体を令和 7 年度「地域づくり表彰」受賞団体に決定

・・・・・・・・◆◆

国土交通省は 11 月 20 日、令和 7 年度「地域づくり表彰」受賞団体を発表しました。

創意・工夫ある地域づくり活動の優良事例を表彰する「地域づくり表彰」は 1984 年より実施されており、今年度は新たに「全国二地域居住等促進官民連携プラットフォーム賞」が創設され、優良な 10 事例が表彰されました。

今回「国土交通大臣賞」を受賞したのは、網走市「MOT レール倶楽部」・塩尻市「塩尻 Lab」・今治市「せとうち みなとマルシェ実行委員会」の 3 団体となった。

その他の受賞者や詳細は以下 HP より
https://www.mlit.go.jp/report/press/kokudoseisaku09_hh_000177.html

◆◆・・・・・・・・・・・・・・・・

農泊情報発信 Web サイト
『FARM STAY Japan 』



日本ファームステイ協会が運営する
農泊情報を集約した国内唯一の情報サ
イトです。

→ <https://farmstay-japan.jp/>

○情報掲載は無料！

農泊地域協議会の皆様はもとより施設
運営者の皆様ご自身で

①宿泊②食事③体験

それぞれのコンテンツ情報を国内、海
外へ情報発信できます。

○登録は以下のお問い合わせから！

<https://farmstay-japan.jp/inquiry>

「登録希望」以下を記載ください。

- ① 協議会名（施設の場合は施設名）
- ② 担当者氏名
- ③ 連絡先（住所、電話、メルアド）

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

発行：

一般社団法人日本ファームステイ協会事務局

〒101-0021

東京都千代田区外神田 2-17-2

（TEL：03-3526-2493 / FAX：03-3526-2494）

本会 WEB サイトは[こちら](#)

問い合わせ先 E-mail は[こちら](#)

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝